

(シラバスNo.16)

科目名	地域との連携特論	科目コード	24P-C4	
		科目群名	(2021年カリキュラム) 関連科目	
	(2024年カリキュラム) 専門科目 (C群)			
	Community Engagement and Collaboration Seminar	必修/選択	選択	
教職		小・中・高		
担当教員	北村 克久	単位数	2	

【授業概要】

この授業では、学校教育における「コミュニティー・スクール（学校運営協議会）」を出発点に据え、学校改革におけるコミュニティと学校の連携を理解し、教育課題がどのように解決されてきたかを議論します。

また、学校以外の地域連携について調べ、議論することを通して、今後の日本の地域連携の在り方を見直します。

自らの職場における課題解決について、地域とのパートナーシップを重視したときに、実現できる地域協働についてのプランを創造します。

【授業の到達目標】

1 地域と学校の連携の理解

学校改革における地域と学校の連携の意義や重要性を理解し、これが教育課題の解決にどのように寄与してきたかを議論できるようになります。

2 コミュニティー・スクール（学校運営協議会）の導入と現状

コミュニティー・スクール（学校運営協議会）について調査・分析し、地域連携の事例について検討し、異なる文脈での連携モデルを理解します。

3 いろいろな立場から見た地域連携

多様な地域連携の事例研究を通じて、日本の地域連携の在り方を客観的に評価し、新たな視点から見直します。

4 地域協働のプランの創造：

自らの職場における課題解決に焦点を当て、地域とのパートナーシップを強調した場合に実現できる地域協働のプランを創造します。

【授業の形態】

メディア授業の実施【あり】

<授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）

形態	実施	具体的に実施すること
講義	○	教員の研究成果について講義
グループワーク・質疑	◎	受講者間の議論を行うと共に、疑問がある都度で質問できる。
演習	○	課題を受け、自らの考えを整理する。
プレゼンテーション	◎	考えた結果を発表する。
制作		
その他 （省察の提出）	◎	授業概要を振り返り、自らに生かせる部分を明確にする。

【授業計画】

回	内 容
1	オリエンテーション
2	コミュニティー・スクールと地域連携

3	国が示す「これからの学校と地域」「地域学校協働活動」
4	学校運営協議会制度の在り方
5	横浜市のコミュニティー・スクールと学校の取り組み
6	日本と外国の地域連携
7	郷土学習やふるさと教育の取り組み
8	日本全国での取り組み
9	行政の立場からの地域連携
10	企業やNPOの立場からの地域連携
11	自治会での地域連携
12	社会教育の立場からの地域連携
13	地域協働プランの創造 (1)
14	地域協働プランの創造 (2)
15	地域連携の未来
試験	
<p>【履修上にあたっての準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 履修登録後、教科書には、必ず目を通して下さい。 本授業にあたって、学校教育を批判的に考察するところから出発し、これまでの経験の中での地域との連携のよい体験について語るができるようにしてください。 地域との連携について関心を持ち、課題等を主体的に発言する姿勢、課題に取り組む姿勢が必要です。 	
<p>【授業外学修（予習・復習）】</p> <p>1 予習 教科書や資料・文献に基づいて授業が行われるため、学修効果を高められるよう、指定された講読の予習をしてください。資料・文献の読み方のポイントは、前の週の授業時にお伝えします。</p> <p>2 復習 各週で振り返りシートを書いていただきます。振り返りシートの内容はご自身の積み上げになるだけでなく、翌週の議論の題材にもなることもありますので、各週の指定された期日までに提出をお願いします。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>「授業内で課す発表・議論における取り組みと事前学修・振り返りの状況」(50%)、 「科目修得試験」(50%)の割合で総合して評価します。</p>	
<p>【教科書】</p> <p>書籍の一部や論文等の資料を利用します</p>	
<p>【参考図書】</p> <p>金子 郁容(2000). コミュニティスクール構想 岩波書店 ISBN 978-4000228114 文部科学省 学校と地域でつくる学びの未来 https://manabi-mirai.mext.go.jp/torikumi/chiki-gakko/kyodo.html 佐藤 晴雄(2019). コミュニティスクール エイデル研究所 北村克久編著(2024)教師を育てる教育課程 星槎大学出版会 ISBN 978-4-7740-8010-9 学習指導要領及び解説 (小学校・中学校・高等学校)：文部科学省</p>	